

鳥取県出身学生の就職状況表 記載要領

＜総括＞

鳥取県出身学生のUターン就職等に係る進路動向を把握したいと考えておりますが、学生の出身地の把握が困難な場合は、出身校又は保護者住所等で判別できる数値を記載してください。

また、鳥取県内就職者数の把握が困難な場合は、勤務地や勤務先本社所在地等で判別できる数値を記載してください。

＜調査時点＞

令和7年9月1日

＜提出資料＞

別紙1「鳥取県出身学生の就職状況表（総括表）」

別紙2「鳥取県出身学生の就職状況表（個表）」

※Microsoft Excel 2007以降に対応したxlsx形式のファイルです。Microsoft Excel 2003以前には対応しない関数を用いていますので御注意ください。

※別紙2については、同程度の内容を含む大学作成資料を提出いただくことで代えていただけます。

※別紙2、大学作成資料のいずれも提出が難しい場合、別紙1のみ提出してください。

＜提出方法＞

原則として、電子メールでの御回答をお願いします。

アドレス seisaku-toukatsu@pref.tottori.lg.jp

ただし、同程度の内容を含む既存資料を御提出いただける場合は、この限りではありません。

＜記載方法＞

1 別紙1「鳥取県出身学生の就職状況表（総括表）」と別紙2「鳥取県出身学生の就職状況表（個表）」を作成する場合

（1）別紙1（回答様式ファイル内「01」シート）について

「学校名」「担当部署名」「ご担当者名」「メールアドレス」「電話」欄（オレンジの塗り潰し）を入力します。

※その他の欄は後述する別紙2から自動表示されます。

（2）別紙2（回答様式ファイル内「02-**」シート）について

＜記載する様式＞

同一内容の別紙2-1～2-15があります。調査対象の卒業年次に鳥取県出身学生が含まれる学部・コース系統の数だけ作成します。

（例）該当学部・コース系統が3つの場合は別紙2-1から2-3まで入力します。別紙2-4以降は入力不要です。

〈各個表の入力方法〉

ピンク色のセルのみ入力をお願いします。

- ① 「学部・コース系統」欄（O 列 5 行目）を入力します。（プルダウンメニューから選択）
※文理融合学部など複数の系統に該当する学部・コースは、多数の学生が該当するものを選択してください。
- ② 「系統コード」欄（O 列 6 行目）に、「鳥取県出身学生の就職状況表に係るコード一覧」中の「系統コード」から該当するコードが自動入力されます。
- ③ 鳥取県出身学生のそれぞれについて、「学部・コース名」「性別」「就職」「県内外就職」「業種コード」「職種コード」「就職先企業・団体(県内就職の場合のみ)」欄を入力します。
※「業種コード」「職種コード」は「鳥取県出身学生の就職状況表に係るコード一覧」中の該当する表から該当するコードを入力します。（プルダウンメニューから選択）

〈留意点〉

- ・「県内外就職」欄は、就職した鳥取県出身学生のみ記入します。鳥取県内への進学等は含みません。
- ・「業種コード」は日本標準産業分類（平成 26 年 4 月 1 日施行）に準じています。
- ・「職種コード」は日本標準職業分類（平成 21 年 12 月統計基準設定）に準じています。
- ・「業種」「職種」欄はコード入力により自動表示されます。

2 別紙1「鳥取県出身学生の就職状況表(総括表)」を作成のうえ、学校作成資料を添付する場合 及び 別紙1「鳥取県出身学生の就職状況表(総括表)」のみを作成する場合

(1) 別紙1(回答様式ファイル内「01」シート)について

- ①「学校名」「担当部署名」「ご担当者名」「メールアドレス」「電話」欄（オレンジの塗り潰し）を入力します。
- ②別紙2-1～2-15から自動表示する欄（紫色の塗り潰し）の数式を削除します。
- ③「学部・コース系統」欄（G 列）に、調査対象の卒業年次に鳥取県出身学生が含まれる学部を入力します。
※調査対象年次に鳥取県出身学生が含まれない学部は省略します。
- ④「系統コード」欄（H 列）に、「鳥取県出身学生の就職状況表に係るコード一覧」中の「系統コード」から該当するコードを入力します。
- ⑤「令和7年3月卒」欄の「県出身学生数」「就職者数」「うち県内就職者数」を入力し、各欄右に各人数の「うち男子学生数」を入力してください。（J～O 列）
※「うち男子」欄は数値を入力するだけで括弧表示となります。

〈留意点〉

「分類」欄（I 列）は「系統コード」入力により自動表示されます。

(2) 別紙2(回答様式ファイル内「02-**」シート)について

未入力のままとします。

エクセルファイルのシートは削除せずそのままとします。